

アル・アクサ洪水5 1 8日目：ダニエルハガリ解任 | レジスタンス：あらゆるシナリオに備える

Palestine Chronicle、2025年3月7日、脇浜義明訳 *脚注は訳注



停戦交渉が継続する中、イスラエルはガザを攻撃し続けている。(Photo: via social media)

主要事項

* ネットニュースのアクシオスは米政府高官の言葉として、米務省は AI を使って調査し、パレスチナのレジスタンス運動ハマスを支持する外国人学生へのビザ発給を停止する計画であると伝えた。

* 中国外務大臣王毅はガザはパレスチナの不可分な領土であり、それを力で変えようとするのは和平にならないと言った。

最新情報

3月8日 12:31 am (パレスチナ時間)

* パレスチナ赤三日月社：ヘブロン近くのアル・ファッワール難民キャンプお23歳のパレスチナ人がイスラエル軍の発砲で負傷、我々は彼を病院へ搬送した。

* アル・ジャジーラ：ガザ市のアル・ツッファーフ地区のアッシャーフ道路の端にある家々を狙ってイスラエル無人機が発砲した。

3月8日 12:18 am

* アル・ジャジーラ：ハマスは、アンサールッターがイスラエルに4日間の猶予期間を与えるが、4日間後もイスラエルがガザへの救援物資搬入を妨害を続けるならば、海上作戦を再開すると宣言しことを、賞賛した。

* レバノン・メディア：イスラエル軍は南レバノンのワーディ・バルガズとアル・アフマディア地区を空爆した。

3月7日 9:35 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はジェニンのジャンボン環状交差点付近の家々を砲撃した。

*アンサールッター指導者アル・フーシ：ハマスは合意の約束事項を確実に守っているのに、イスラエルは人道支援物資の搬入に協力するという約束を破っている。

3月7日 7:37 pm

*パレスチナ・クロニクル（イスラエル・メディアを引用）：軍指導部、政治的介入、進行中のガザ・ジェノサイドの間で緊張が高まる中、イスラエル軍はダニエル・ハガリ報道官を解任した。

*パレスチナ・クロニクル：SNS 推進アラブ・センターの 7amleh というデジタル権利・人権活動家グループのアブマド・カディが、「イスラエル政府とその関連機関はパレスチナ人を非人間的に扱い、最終的には自分たちの恐ろしい暴力を正当化する多層的戦略を開発した」と、パレスチナ・クロニクルに書いた。

*米務省：国務省はガザの人質を「救出」という米国の約束を再確認する声明を出し、その声明の中で「トラン政権は38人の人質を救出しており、今後も人質全員が帰還するまで尽力するだろう」と述べた。

3月7日 7:49 pm

*パレスチナ・クロニクル（ガザ在住ジャーナリストのシャイマー・エイドの報告）：清潔の水、薬品、透析の不足のため、ガザの腎臓病患者は、戦争と荒廃が続く中で、生き延びるために非常に苦闘している。

*パレスチナ・メディア：ラマッラーの西の町ニリンへのイスラエル軍の攻撃の中でパレスチナ人子ども二人が撃たれ、一人が逮捕された。

*アル・ジャジーラ：イスラエル人質の家族会は、停戦合意の履行と人質全員を解放させるために捕虜交換の完全実施を求めて、3月8日に国防省前で抗議デモと呼びかけた。

3月7日 5:16 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日、エルサレムのギリシャ正教会セバスティア支部の教会長アタラー・ハンナ大司教は米国のマルコ・ルビオ国務長官を批判した。一昨日の灰の水曜日¹にルビオが額に十字架の印をつけて公共の場に現れたからである。大司教は「誰でも自分を十字架で飾り、その十字架を誇りに思う人は、その十字架から愛と慈悲と人間性の価値を学ばなければならない」と言った²。

3月7日 5:12 pm

*アクションス（イスラエル高官の言葉を引用）：ロン・ダーマー戦略問題担当大臣は、米大統領特使との緊張した電話会談で、米政府とハマスの秘密会談に抗議した。ダーマーは米国がイスラエルの承認なしにハマスへ提案したことにも抗議した。

3月7日 5:10 pm

*パレスチナ・クロニクル：イスラエルの厳しい規制にも拘らず、聖なるラマダン月の第一金曜日に、数万人のパレスチナ人がエルサレム旧市街のアル・アクサ・モスクへお祈りに群がった。パレスチナ公営通信社 Wafa は、イスラム教ワクフ局によるとほぼ9万人のムスリムが、警察の厳重な取り締まりの中で、モスクで金曜礼拝を行った。

3月7日 5:07 pm

*UNRWA：UNRWA事務局長はジェニンとトゥルカレムにある難民キャンプを暴力的に立ち退かせ、キャンプ内の市民的インフラを破壊したと述べた。彼は、西岸地区の難民キャンプから約4万人の人々が住居から追い出され、帰ることができない状態になっていると付け加えた。

3月7日 5:05 pm

*パレスチナ・クロニクル：米務省は、マルコ・ルビオ長官の指揮のもとで、ハマス支持と思われる外国人のビザを取り消す「キャッチ&リボーク」（見つけて取り消す）と呼ばれる AI を使った戦略を開始したと、米国のネットニュース「アクションス」が今日報道した。AI で「数万人の学生ビザ保持者の SNS アカウントを調査する」が、これは「米政府の外国人の行動と発言を取り締まりの劇的な強化」と、アクションスは表現している。

¹ 復活祭の46日前の水曜日にあたる祭日、聖灰祭。

² 大司教は「本当のキリスト教徒であるならば、暴力と抑圧を行う不正の人間の側でなく、抑圧され、苦しみ、虐待されている人々の側に立つべきである」と、十字架を額に記したルビオの顔写真とともに、フェイスブックに書き込んだ。3月7日パレスチナ・クロニクル記事。

3月7日 5:03 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル無人機がガザ市の東のシュジャーイーヤ地区のパレスチナ人グループを攻撃し、2人が死亡した。

3月7日 5:01 pm

*パレスチナ・クロニクル：昨日のワシントン・ポストの報道によると、先日米国交渉団とハマス幹部との間の密談で米側が提案したのは、残る米国籍の人質イーダン・アレクサンダーと他の人質の解放と引き換えに、ガザ停戦2か月間延長と人道支援再開などの取引であった。

*イスラエル人質マタン・アグリスト（アル・カッサム旅団が発表したビデオ）：すべてのイスラエル人に我々を見捨てるなど要求して街頭デモをやってほしいと強く要望する。我々を兵士捕虜として扱い、民間人囚人と扱わないことを要望する。私は軍に告げる、軍事力では我々を解放できないと。我々を解放する道は捕虜交換と、合意の第二段階に進むことだけだ。私は棺桶に入って、ではなく、生きてイスラエルへ帰りたい。イスラエルは我々が生きて家に帰れるようにするべきだ。軍参謀長や軍指導者に、我々を無事に帰郷させるのはあなた方の義務だと言いたい。トランプにも、あなたにはネタニヤフを動かす力があるのだから、合意を実施するようにイスラエル政府に圧力をかけて欲しい。

3月7日 4:54 pm

*パレスチナ・クロニクル：国連のステファン・デュジャリック報道官は西岸地区の状況悪化を警告し、イスラエルの西岸地区攻撃がエスカレートする中で民間人の保護を要請した。「国連の人道支援職員は、西岸地区は非常に憂慮すべき状態で、イスラエル軍の軍事行動を継続し、住民が村や町から追われ、家屋が解体され、道路は破壊されていると報告した」と、昨日の記者会見で報道官が述べた。

3月7日 4:47 pm

*イスラエル・メディア：エイヤル・ザミール参謀長はイスラエル軍掘王道灌ダニエル・ハガリを解任することを決定した。彼の後任には何人かの候補者がいたが、ベニー・アハロン大佐の名が浮上した。カンハガリとザミールが話し合い、ハガリが残る数週間務めた後で軍を退役することで合意した。

*パレスチナ・クロニクル：中国はエジプトが提案し他のアラブ諸国が支持するガザ再建計画への支持を表明し、ガザ回廊はパレスチナ人のものであると宣言した。王毅外務大臣は今日の記者会見で、「ガザはパレスチナ人のもので、パレスチナ領の不可分な部分だ。それを力づくで変えようとするのは和平に逆らう行為で、混乱をもたらすだけだ」と述べた。

3月7日 1:47 pm

*アル・ジャジーラ：イスラエル占領軍はヘブロン北にある町スーリーフを襲った。

*イスラムワクフ局：イスラエルが厳しい規制をかけているにもかかわらず、約9万人の信者がアル・アクサ・モスクでラマダンの最初の金曜日の祈禱を行った。

*ハマス幹部ハルーン・ナセレッディン：ナセレッディンは西岸地区、とりわけヘブロンのパレスチナ人に、イブラヒム・モスクをユダヤ化する陰謀から守るように大衆行動するように呼び掛けた。

*イスラエル・ラジオ：イスラエル軍報道官ダニエル・ハガリは新参謀長によって昇進を拒否されたので、辞任を表明した。

*アル・ジャジーラ：イスラエル軍は報道記者がヘブロンイブラヒム・モスクの中庭に入るのを止めた。その前に、パレスチナ・ワクフ・宗教省は、イスラエル占領軍がラマダンの金曜日にはモスクとその施設をイスラム教徒に使わせるという慣例を破って、使用禁止にしたと発表した。

*イスラエル大統領：私は毎日人質の親や家族から人質が困難な状態にあることを聞いている。我々はあらゆる手段を使って人質を家に帰す努力を続けなければならない。

*パレスチナ・ワクフ・宗教省：イスラエル占領軍はラマダンの金曜日にはモスクとその施設をイスラム教徒に使わせるという慣例を破って、使用禁止にした。

3月7日 10:29 am

*イスラエル・ハヨム：シン・ベト長官ロネン・パールは任命されたときからハマス幹部の暗殺を心に描いていた。ハマス政治局長ヤヒヤ・シンワール殺害計画は少なくとも6回提案していた。

*ワシントンポスト：入植者は、ナブス南にある町ファーワラで、800ドナムの土地を没収して入植地道路を造成しようとブルドーザーで町を壊している。

*マアリブ紙：2023年10月7日事件に関する軍の失策に関する調査の結果、イスラエル人の軍に対する信頼が損なわれた。

*イタマル・ベン・グヴィル：私はガザ戦争を再開し、ガザへの人道支援を止め、トランプのガザ・パレスチナ人の強制移住計画を実施するならば、閣僚に復帰してもよい。

*イエディオト・アハロト：米国の消息筋はイスラエルが米政府とハマスの会談を妨害しているのを批判している。イスラエル政府はイスラエルという回路を通さない米国とハマスの交渉に反対している。米国・ハマスの極秘会談は第二段階交渉の行き詰まりのために行われるのである。

*パレスチナ・メディア：イスラエル軍の無人機がガザ回廊南部のラファの西にあるタル・アル・スルタンの避難民のテントに爆弾を投下、数人が負傷した。

*中国の王毅外務大臣：中国外務大臣王毅はガザはパレスチナの不可分な領土であり、それを力で変えようとするのは和平にならないと言った。彼は国際社会に二国解決案を支持し、パレスチナとイスラエル両者の合意を構築するように働きかけることを呼びかけた。

*ワシントンポスト：米国は、米国籍の人質を含む残り的人質全員の解放と引き換えに救援物資搬入再開と停戦の二か月間延長を提案した。この提案はドーハで米国高官とハマスの間で話し合ったオプションの一つであった。ハマスは提案を拒否したが、他のオプションに関してはまだ態度を鮮明にしていない。ハマスは人質解放に並んでイスラエル軍の全面撤退と戦争の恒久的停止を要求した。

*アクションズ（米国政府高官の言葉として）：米国務省はAIを使って外国人学生の経歴を調査し、パレスチナのレジスタンス運動ハマスを支持した学生のビザを取り消す計画である。